

『改定レベル表対応 品質管理の演習問題と解説 [手法編] QC 検定試験 1 級対応』

正 誤 票

(第 1 版第 1 刷～第 3 刷)

お手持ちの本書の刷数をご確認の上、対応する箇所をご覧ください。

●第 1 刷に対する正誤票 (第 2 刷以降の正誤票で、追加の修正点もご確認ください。)

| 位 置 | 誤 | 正 |
|------------|--|--|
| p.357 最終行 | $F = V(f_i) - \lambda_j (\alpha_{11}^2 + \dots + \alpha_{1p}^2 - 1)$ | $F = V(z_j) - \lambda_j (\alpha_{11}^2 + \dots + \alpha_{1p}^2 - 1)$ |
| p.361 2 行目 | E 社や J 社であるが、絶対値はあまり大きくない。 | D 社や J 社である。 |

●第 2 刷に対する正誤票 (第 3 刷以降の正誤票で、追加の修正点もご確認ください。)

| 位 置 | 誤 | 正 |
|--|-----------------------------|-----------------------------|
| p.69 問題 4.1 ④ 6 の 選択肢イ。 | $\sum_{i=1}^3 \alpha_i = 0$ | $\sum_{i=1}^2 \alpha_i = 0$ |

●第 3 刷に対する正誤票

| 位 置 | 誤 | 正 |
|----------------------|---|--|
| p.29 問題 1.9 下から 3 行目 | 差があるかどうか検定したい。 | 差があるかどうかを有意水準 5% で検定したい。 |
| p.34 問題 1.13 4 行目 | 変化したかどうか検定したい。 | 変化したかどうかを有意水準 5% で検定したい。 |
| p.36 問題 1.14 6 行目 | 異なるかどうかを検定したい。 | 異なるかどうかを有意水準 5% で検定したい。 |
| p.38 問題 1.15 4 行目 | 少ないかどうかを検定したい。 | 少ないかどうかを有意水準 5% で検定したい。 |
| p.39 問題 1.16 5 行目 | 違いがあるか検定したい。 | 違いがあるかどうかを有意水準 5% で検定したい。 |
| p.202 下から 2 行目 | $\chi_0^2 \geq \chi^2 \left(n-1; 1 - \frac{\alpha}{2} \right)$ | $\chi_0^2 \leq \chi^2 \left(n-1; 1 - \frac{\alpha}{2} \right)$ |
| p.208 下から 6 行目 | 信頼区間は $-0.66 \leq \mu_A - \mu_B \leq 0.78$ | 信頼区間は $0.04 \leq \mu_A - \mu_B \leq 1.46$ |
| p.219 9 行目 | $L_L = L(p^*) - \frac{u(\alpha)}{\sqrt{np^*(1-p^*)}}$ | $L_L = L(p^*) - \frac{u\left(\frac{\alpha}{2}\right)}{\sqrt{np^*(1-p^*)}}$ |
| 11 行目 | $L_U = L(p^*) + \frac{u(\alpha)}{\sqrt{np^*(1-p^*)}}$ | $L_U = L(p^*) + \frac{u\left(\frac{\alpha}{2}\right)}{\sqrt{np^*(1-p^*)}}$ |
| p.287 9 行目 | $= 53.625 \pm 0.788 = 45.837, 61.413$ | $= 53.625 \pm 7.788 = 45.837, 61.413$ |

以上、お詫びして訂正いたします。

2010 年 2 月 3 日

日本規格協会